

令和6年1月 「はこでみ親の会 フォローアップ！」

保護者の為のフォローアップの会を開催しました。

今回のフォローアップの会には、3年ぶりにご参加のお母様がいらっしゃいました。そのお母様から「子どもの大学進学が決まりました！」と、とても嬉しい報告！私も一緒に大喜びです！私は、お子様が小学生の頃からお母様のご相談を受けていたので、様々な思いが甦りとても感慨深い時間となりました。

今回のフォローアップの会で今までの親子での歩みを振り返って頂くと、

●「小学校が一番大変でした。お互い毎日が辛い苦しいイライラの繰り返し。子どもに無理をさせているのは頭のどこかで薄々は感じていたけど、今どうにかしないといけないという焦りから、余裕もなく、子どもの立場や思いは全く考慮しないまま、当たり前や年齢相応の努力や改善を一方向的に求め続けていました。」

●「今、振り返るとそんな関わりでうまくいくはずがない事はよく分かります。でもあの当時はそれが精一杯の対応でした。」

●「しかし、そんな辛く苦しい状態が続いたことで、このままじゃお互いつぶれてしまうと感じ、仮にうまくいなくても、また一緒にやり直せばいいんだと前向きに開き直ることが出来ました。」とお気持ちを素直に聞かせて下さいました。

また、お話の中でそんな大変だったお子様が、大学合格までたどり着いた要因として挙げられたのが、

■ 中高の先生の理解と援助

→苦手が多くても良い面に注目してくれた

■ 常に見方でいてくれた1人の友達

→仲間外れにされても、その子は離れなかった

■ 幼少期から続けているスポーツ

→嫌な時期を経て、今は自分の武器になった

■ 親子で過ごした山あり谷ありの時間

→見通しが持てず辛くて長い時間だったが、時間をかけて親が意識を変え、焦らずに子どもの気持ちやペースを尊重するようになった等です。

辛くて不安な状況の真っ只中にいる時は、誰も前向きにはなれません。このお母様も同じでした。今まで私の前で何度も涙され、我が子の将来が不安でしようがない毎日を過ごされていました。

しかし、お母様は1人ではありませんでした！

不安でいっぱいの中でも、何度も何度も親の会に来て頂きました。そして、たくさんの仲間や支援者に出会い今があります！

